

2023年度後期・通年科目 京都大学文学研究科 授業評価アンケート 集計結果

京都大学文学部・文学研究科では、学期末に授業評価アンケートを実施し、自己点検・評価に役立てるとともに、その集計結果を公開しています。ご協力いただきました教員・学生の皆さんに、お礼申し上げます。なお、以下の文中（）内の数字は、2022年度前期→2022年度後期→2023年度後期の順の推移を表しています。

【実施時期】

2023年1月10日～1月30日

【回答率】

対象科目数387科目、履修者数(延べ)1,337人に対し、回答者数は143人、回答率は10.7%であった。

【結果の概評】

アンケートの回答率は10.7%であり、学部と同様に大学院でもやや回復している(13.4%→10.3%→10.7%)。文学研究科の授業は学部以上に少人数授業が多く、授業中にアンケートを実施しづらいことから回答率を上げるのは容易ではないが、今回のように実施期間を1月に設定するなど、今後も、様々な工夫を試みるべきであろう。

今年度は授業が対面で実施されるようになった。出席回数を問うQ.01では「13回以上」と「10～12回」の合計が89.5%に微増した(92.1%→87.9%→89.5%)ことから、大学に赴くことに学生自身も慣れてきたと推測される。加えて、授業外学習時間を問うQ.02における「3時間以上」と「2～3時間」の合計値は昨年後期とくらべてほぼ倍増している(43.1%→35.6%→60.2%)。ちなみに、コロナ禍以前の2019年度後期では、Q.01で10回以上の出席と回答した率は86.6%、Q.02で2時間以上と回答した率は49.7%であった。これは大変興味深い現象であり、コロナ禍の在宅学習を余儀なくされた経験が、学生たちの就学意欲を高めた、といえるのかもしれない。

一方で、授業の内容、質を問うQ.03～Q.12では、いずれも両者の合計が90%以上に達している。前回の調査では、学生の理解度、反応への配慮を問うQ.09で「とてもそう思う」と「そう思う」の合計が89.3%であったが、こちらも95.8%と増加した。この点は、アンケート結果をうけて各教員がさらに工夫を凝らした結果と捉えることができる。総じて、コロナ禍という危機を乗り越え、大学院における教育が一層充実したと判断しうるアンケート結果であった。

アンケート名 2023年度_後期_文学研究科_授業評価アンケート

部局 文学研究科

開講年度 2023

対象科目数 387

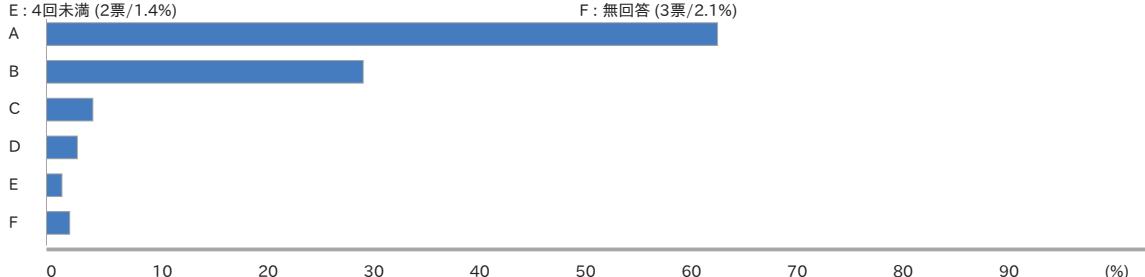
履修者数 1337

回答者数 143

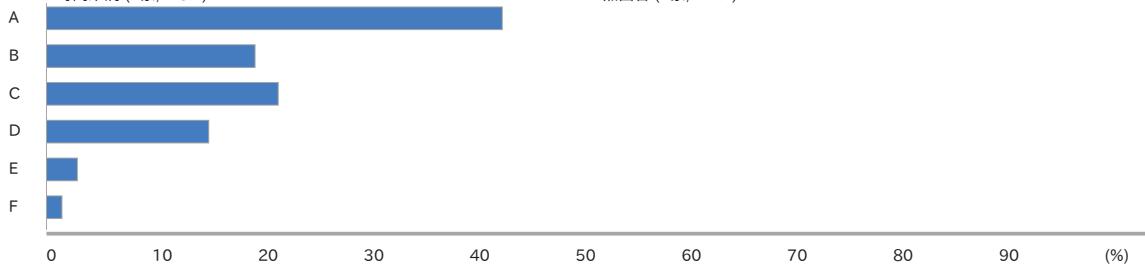
回答率 10.7

結果

(Q.01) あなたは、この授業にどのくらい出席しましたか。

A : 13回以上 (87票/60.8%)
C : 7回以上10回未満 (6票/4.2%)
E : 4回未満 (2票/1.4%)B : 10回以上13回未満 (41票/28.7%)
D : 4回以上 7回未満 (4票/2.8%)
F : 無回答 (3票/2.1%)

(Q.02) この授業のために、予習・復習・宿題・課題等を行った合計の時間（学期を通じた1週間当たりの平均値、30分単位）はどれくらいですか。

A : 3時間以上 (59票/41.3%)
C : 1時間以上2時間未満 (30票/21%)
E : 0.5時間未満 (4票/2.8%)B : 2時間以上3時間未満 (27票/18.9%)
D : 0.5時間以上1時間未満 (21票/14.7%)
F : 無回答 (2票/1.4%)

(Q.03) あなたはこの授業に意欲的に参加しましたか。

A : とてもそう思う (84票/58.7%)
B : そう思う (53票/37.1%)
C : どちらとも言えない (5票/3.5%)
D : そう思わない (1票/0.7%)
E : 全くそう思わない (0票/0%)
F : 無回答 (0票/0%)

(Q.04) 授業に対する教員の熱意は感じられましたか。

A : とてもそう思う (119票/83.2%)
B : そう思う (21票/14.7%)
C : どちらとも言えない (1票/0.7%)
D : そう思わない (1票/0.7%)
E : 全くそう思わない (1票/0.7%)
F : 無回答 (0票/0%)

(Q.05) この授業は体系的であり、よくまとまっていましたか。

A : とてもそう思う (110票/76.9%)
B : そう思う (25票/17.5%)
C : どちらとも言えない (5票/3.5%)
D : そう思わない (3票/2.1%)
E : 全くそう思わない (0票/0%)
F : 無回答 (0票/0%)

(Q.06) 授業はシラバスに沿っていましたか。

- A: とてもそう思う (113票/79%)
B: そう思う (21票/14.7%)
C: どちらとも言えない (6票/4.2%)
D: そう思わない (1票/0.7%)
E: 全くそう思わない (0票/0%)
F: 無回答 (2票/1.4%)



(Q.07) 教員の声はよく聞き取れましたか。

- A: とてもそう思う (123票/86%)
B: そう思う (16票/11.2%)
C: どちらとも言えない (3票/2.1%)
D: そう思わない (1票/0.7%)
E: 全くそう思わない (0票/0%)
F: 無回答 (0票/0%)



(Q.08) 板書の文字や機器による掲示は見やすかったですか。

- A: とてもそう思う (106票/74.1%)
B: そう思う (28票/19.6%)
C: どちらとも言えない (6票/4.2%)
D: そう思わない (1票/0.7%)
E: 全くそう思わない (1票/0.7%)
F: 無回答 (1票/0.7%)



(Q.09) 学生の理解度や反応に配慮して授業が進められましたか。

- A: とてもそう思う (114票/79.7%)
B: そう思う (23票/16.1%)
C: どちらとも言えない (3票/2.1%)
D: そう思わない (3票/2.1%)
E: 全くそう思わない (0票/0%)
F: 無回答 (0票/0%)



(Q.10) 自主的な学習を促すための工夫や補足説明がありましたか。

- A: とてもそう思う (106票/74.1%)
B: そう思う (28票/19.6%)
C: どちらとも言えない (7票/4.9%)
D: そう思わない (1票/0.7%)
E: 全くそう思わない (1票/0.7%)
F: 無回答 (0票/0%)



(Q.11) この授業を通じて、知的な問題に取り組む力が向上しましたか。

- A: とてもそう思う (102票/71.3%)
B: そう思う (33票/23.1%)
C: どちらとも言えない (5票/3.5%)
D: そう思わない (3票/2.1%)
E: 全くそう思わない (0票/0%)
F: 無回答 (0票/0%)



(Q.12) この授業は全体として満足できる内容でしたか。

- A: とても思う (110票/76.9%)
- B: そう思う (25票/17.5%)
- C: どちらとも言えない (6票/4.2%)
- D: そう思わない (1票/0.7%)
- E: 全くそう思わない (1票/0.7%)
- F: 無回答 (0票/0%)



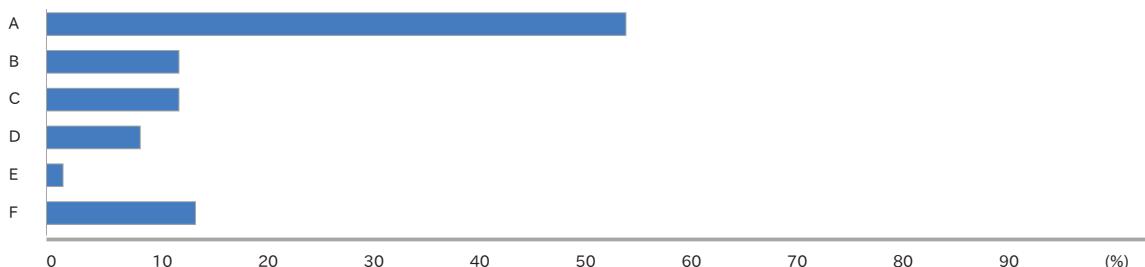
(Q.13) あなたは、シラバスを活用（使用）しましたか。

- A: はい (117票/81.8%)
- B: いいえ (26票/18.2%)
- C: 無回答 (0票/0%)



(Q.14) Q.13で「はい」と答えた方はどのように活用しましたか（複数選択可）。

- A: 科目選択・履修登録に活用 (105票/52.5%)
- B: 予習・復習に活用 (24票/12%)
- C: 受講にあたり授業中などに活用 (24票/12%)
- D: 試験・レポートに活用 (17票/8.5%)
- E: その他 (3票/1.5%)
- F: 無回答 (27票/13.5%)



(Q.15) シラバスの情報は十分なものでしたか。

- A: はい (140票/97.9%)
- B: いいえ (1票/0.7%)
- C: 無回答 (2票/1.4%)



(Q.16) Q.15で「いいえ」と答えた方は、理由を以下より選択して下さい（複数選択可）。

- A: 「授業の概要・目的」の情報が不十分 (0票/0%)
- B: 「到達目標」の情報が不十分 (0票/0%)
- C: 「授業計画と内容」の情報が不十分 (1票/0.7%)
- D: 「履修要件」の情報が不十分 (1票/0.7%)
- E: 「成績評価の方法・観点及び達成度」の情報が不十分 (0票/0%)
- F: 「教科書」及び「参考書等」の情報が不十分 (0票/0%)
- G: 「授業外学習（予習・復習）等」の情報が不十分 (0票/0%)
- H: 「その他」の情報が不十分 (0票/0%)
- I: 無回答 (142票/98.6%)

